



二期がはじまりました

45日間の夏休みが終わり、二期が始まりました。9月1日(火)には、子どもたちの元気な姿を見ることができました。子どもたちは、楽しく充実した夏休みを過ごした様子でした。この夏休み期間中大きな事故もなく過ごすことができましたのは、子どもたち自身の自覚と保護者の皆様の協力があったからこそだと思います。ご協力ありがとうございました。さて、この夏休みを振り返ってみますと、猛暑日が続く、毎日のように熱中症警戒アラートが発表され、酷暑の夏でした。そんな中、7月28日(火)に熊本県で最大震度7の地震が発生し、甚大な被害が報告されました。その後も、全国各地で地震が頻発しています。また、8月13日(木)14日(金)には千葉県で、先週には北陸地方で、線状降水帯が発生し続け、道路が冠水し多くの車が立ち往生するなど災害に見舞われ、現在も復旧に追われている地域もあります。暑さと災害の発生や危機に対する備えを考える夏休みとなりました。

9月となりましたが、まだまだ暑い日が続いています。まずはしっかり体調を整えるようお願いいたします。「早寝・早起き・朝ご飯」で規則正しい生活をし体調管理を十分行ってください。また、暑い中活動を行うこともありますので、水分を余分に持たせてください。学校でも熱中症対策をとりつつ活動を進めてまいります。二期もよろしくお願いいたします。

「災害に対する備えを」

7月28日(火)の熊本地震をはじめ、全国各地で震度5以上の地震が発生しています。近年、南海トラフ地震が発生する可能性が高まっていると言われています。これらのことから、家具の転倒・落下防止をしたり、備蓄品・非常持出品を確認したり、地震への備えを見直されていることと思います。学校としましても、施設・設備の安全点検を行い危険箇所を改善するなど、災害に対する備えを再確認してまいります。また、今後も避難訓練を実施したり、子どもたち自身の危機対応能力が身に付くような活動や指導を行ったりしてまいります。また、これから台風の季節となり水害や土砂崩れの危険も予想されます。災害に対する備えを今一度見直し、安全な学校生活が行えるようにしてまいります。ご家庭におかれましても、災害への備えや避難方法等についてお話ししていただければと思います。よろしくお願いいたします。

7月・夏休みの活動

7月7日(火)に1・2年生が鮎喰川で川遊びを行いました。「NPO法人川塾」や「神山つなぐ公社」の方に企画・運営をしていただきました。当日は鮎喰川の水量が多かったですが、ボランティアグループ「てんこもり」の達人たちに、釣りや魚採りなどたくさんのお話をいただきました。短い時間でしたが鮎喰川を満喫することができました。



8月7日(金)に5年生は、警察の方と神山町内の高齢者宅を訪問し、特殊詐欺被害の防止を呼びかけ、高齢者の方との交流を深めました。2班に分かれてお宅を訪問し、特殊詐欺の防止のパンフレットを渡すとともに、お年寄りの方に昔の生活のことなどを尋ね、いろいろと教えていただきました。



3年生は、7月15日(水)に「NPO法人まちの食農教育」の方の協力のもと、学校園に6月に種まきをした大豆の苗を植えました。土を掘り、ポットから苗を出して一つ一つ植えていきました。これからお世話をして、秋にはたくさん大豆が収穫できるといいですね。



4年生は、8月7日(金)講師の先生をお迎えして「水の学習」を行いました。実験を通して、私たちが普段使っている水をきれいに排水するのはどうすればよいか学習しました。子どもたちは、周りの環境を守るために、自分にできることを考えていました。



7月20日(月)に四銀いしドームで、名西郡水泳能力検定会がありました。神領小より22名のみなさんが参加し、最後まで自分の力を発揮しました。8月4日(火)に行われた県水泳能力検定会に、6年生の2名の児童が参加記録を突破し出場しました。たくさんの方が暑い中、放課後練習に参加し、最後までやり通すことができました。